

はじめに・・・少しお付き合い下さい。

Q ZOOMを使うのは、今日が初めて!という方

質問に挙手ボタンで答えて下さい。

はい という方 → 挙手する
いいえ という方 → 挙手しない

Q 長野県の教員ですが「実は私、
他県の出身です!」という方

「ICT機器を活用した 鑑賞授業の実践事例」



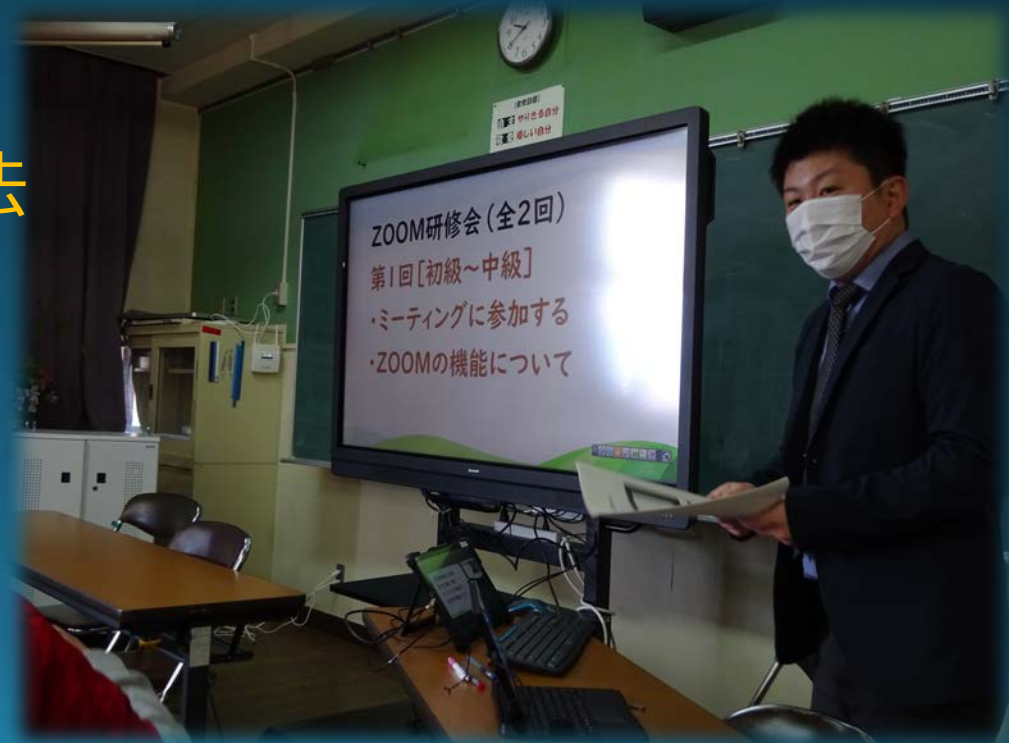
飯田市立飯田西中学校 大澤 美奈子



飯田西中学校の取り組み

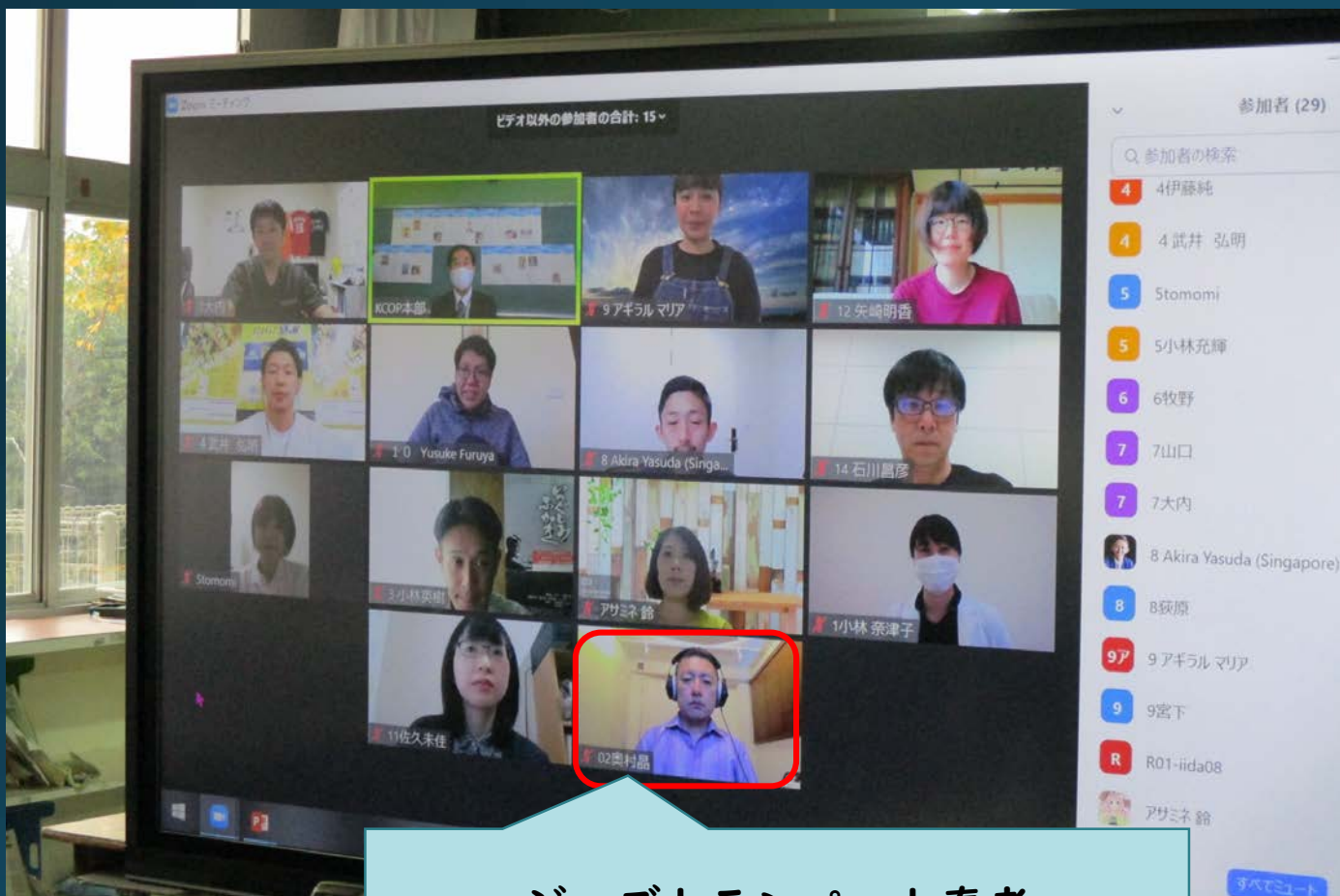
～職員ICT研修～

- 第1回 ZOOMの使い方①
- 第2回 ZOOMの使い方②
- 第3回 Googlechrome
クラスルームの使い方
- 第4回 Googlechrome
クラスルーム開設→使用法
- 第5回 Googleフォーム
スプレッドシート
ドキュメント
Jamboard
Gsuiteの使用法



KCOP 『達人の生き方に学ぶ』

～かざこし学習キャリア教育オンラインプロジェクト～



ジャズトランペット奏者
奥村 晶さん（上田市出身）

世界や日本で活躍する著名人とZOOMでつながり、その職業について様々な話をお聞きする取り組みを行いました。講師は本校職員の知人です。



下伊那地区での授業研修会

= 音楽科委員会の取り組み =

基礎実技講習会 9月5日（土）

- 講義『学びを止めない ～今だからこそ大事にしたいこと～』
【午前】 牛越 雅紀 先生 （南信教育事務所飯田事務所主幹指導主事）
- リモート講義『音楽を通してどんな子どもに育てるか ～鑑賞の実践事例から～』
【午後】 高倉 弘光 先生 （筑波大学附属小学校教諭）

中学1年 鑑賞『魔王』 シューベルト作曲

《題材名》

詩と曲想の関わりを感じとって聴こう

指導者 信州大学教育学部附属長野中学校
副校長 臼井 学 先生

- (1)「苦手」から「意外と面白い」に意識転換
- (2)Jamboardを使って言語活動の充実をはかる
- (3)ICT機器を使ってみたけれど・・・



(1)「苦手」から「意外と面白い」鑑賞へ

◆苦手と感じる理由

その1：何を聴き取ったら良いかわからない。

その2：長くなるとつまらない。途中で聞き飽きる。

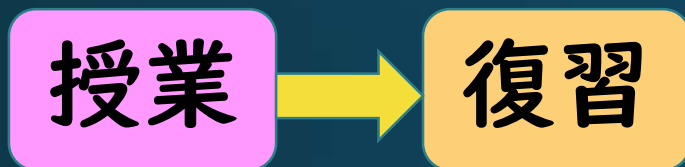
その3：基本的にクラシック音楽が嫌い。



生徒自身が、音楽の「こんなところが面白い！」と感じられる授業に改善していこう

聴き方がわからない・・・

【通常の学習方法】

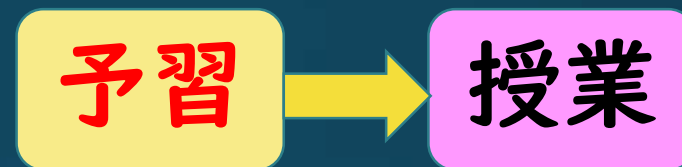


通常の授業形態では不安を感じている。



授業で聴く曲が分かっていると安心して聴けるよ！

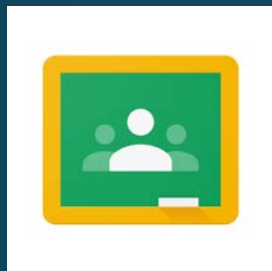
【導入した学習方法】



事前に学習内容がわかる。

反転学習

使用方法



第1時の前に、

①「休み時間に1回魔王を聴こう。」という課題をGoogleのクラスルーム ストリームで全員に音源配信をしておきます。

②聴いたら初感を記入しアップします。

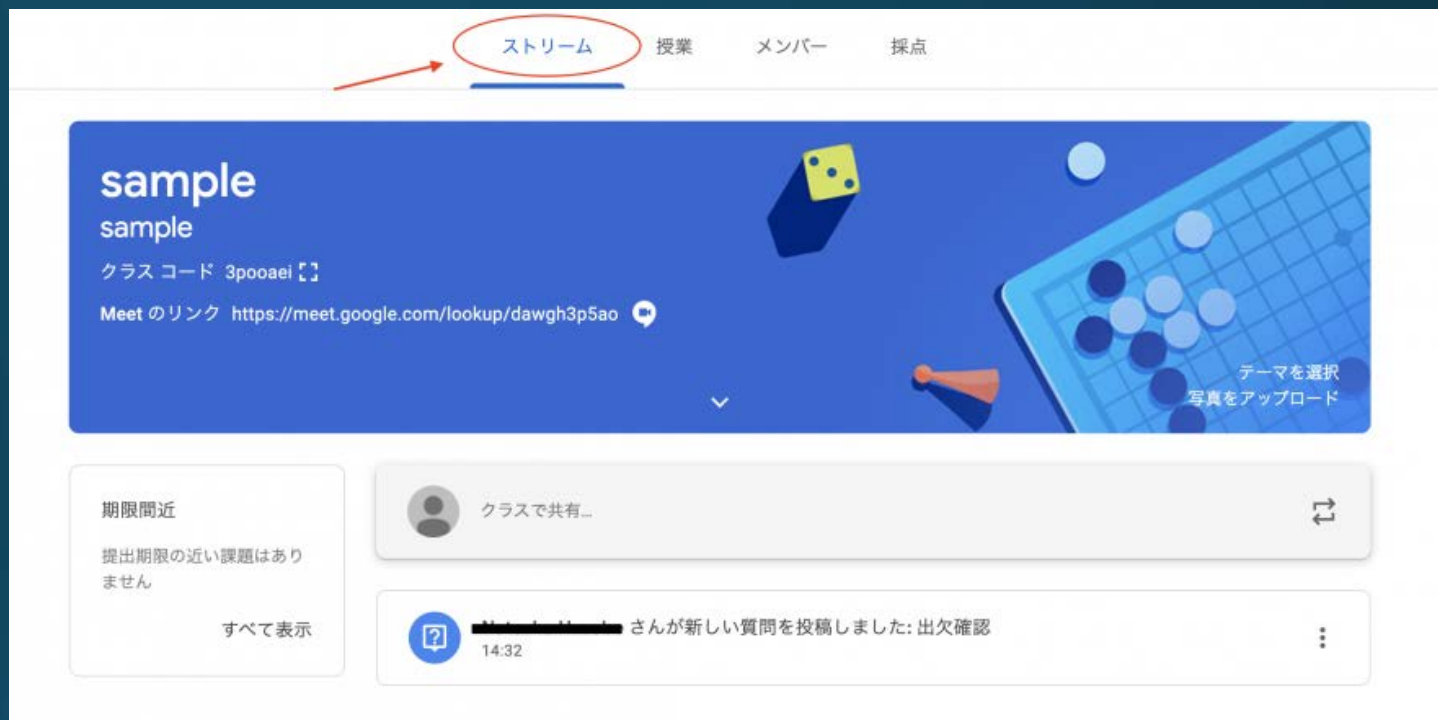


良さ

- ①**時間短縮**できる。
- ②初感を共有しているので、**大勢の人の考えがわかった**上で、授業に臨める。

課題

- ①「初めて聴く」という**ワクワク感に欠ける**。
↑
★曲や題材配列によって検討する必要がある。



授業開始前の生徒のつぶやきの変化

A男「え～鑑賞やるの・・・」



「今日、魔王って曲を聴くんだよね！」

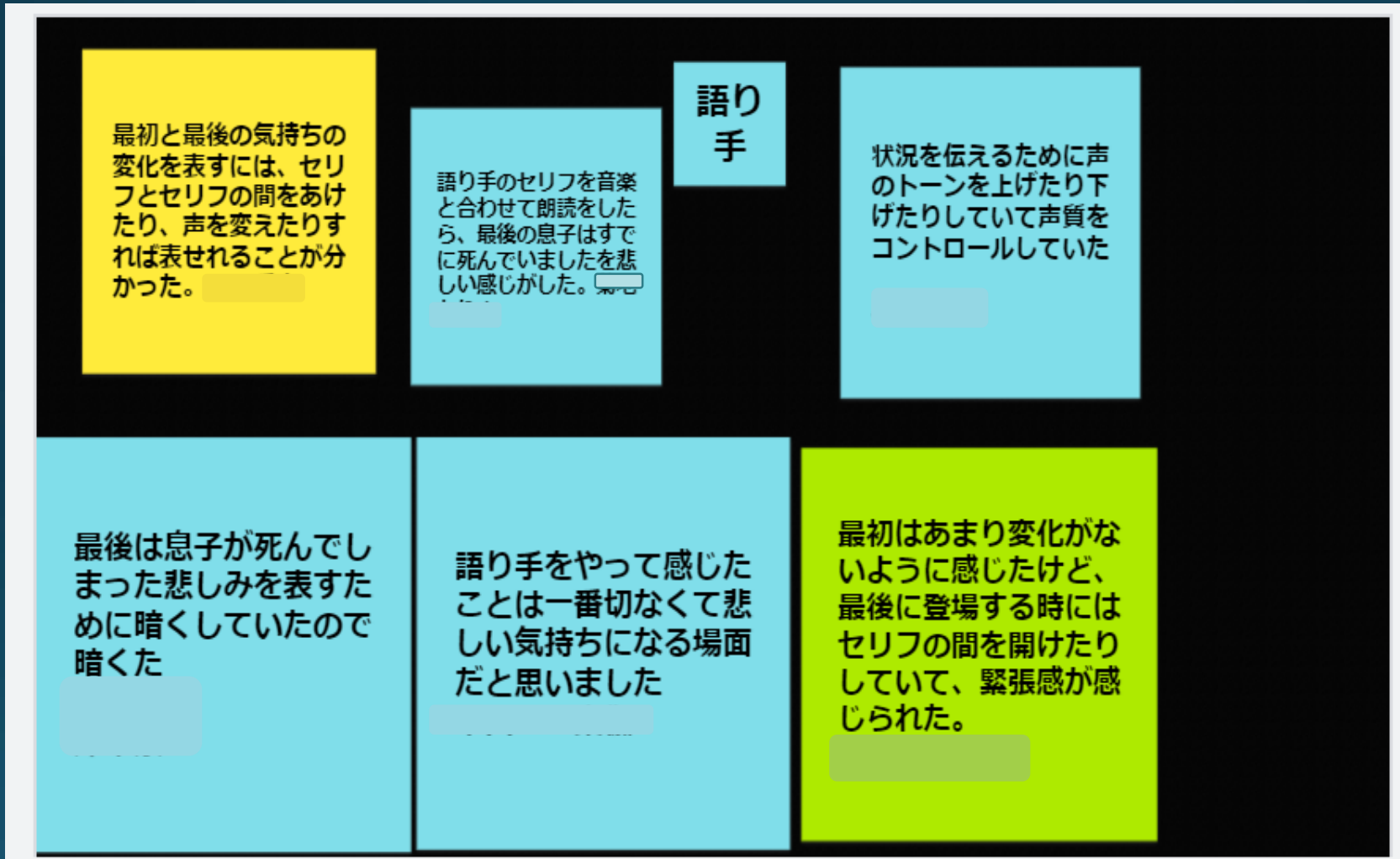


B子：「眠くなりそう。」



「どんな感じで聴くの？」

(2) Jamboardを使った ふり返し



使用方法



== 第2時 ==

①鑑賞の音楽に合わせて、登場人物の気持ちを表すセリフを、声質を変えながら朗読する。

4人グループになって、一人一役で行う。

②実際に音楽に合わせて曲と自分とを近づけてみたことで、この曲の良さに迫る。

③Jamboardに自分の感想を提示する。

④最後に学習カードへ本時と題材全体を通した感想をまとめる。

生徒の育ち

N生

初感: 低くてとても力強いこえだとおもいました。

1つの曲で登場人物が複数でてきていて、1つの物語のよう
だと思いました。歌う時の表情と声の音程で、それぞれの人
とその人の気持ちを歌い分けられるということがわかりました。

M生

初感: 低い音で暗かった。また、テンポが速かったから迫力
がありました。

1人でも、表情や声の調子を変えることで、4人の登場人物
の違いを表現することができて、「すごい」と感じました。歌う
時に、不気味な感じにするには、男の人の声をより高くしたり、
低くしたりして表現すればできるということがわかりました。



初 感

第1時の終わりにまとめた感想

F生

初感: 低い音で暗い雰囲気でした。

歌う場面や歌詞の意味に合わせて、表情や歌い方
を変えると、より聴いている人に気持ちが伝わりやす
くなることがわかりました。魔王の歌詞の意味と歌う
人の声の感じから、よく聴くとすごく不気味な感じが
しました。

(自分が歌う時には) 伴奏と息を合わせて歌うことを
生かしていきたいとおもいました。

Y生

初感: 低い音で暗い雰囲気があるけど、ピアノの音
がリズムカルで思った以上に暗い感じではない。な
んて歌っているか知りたい。

歌っている人の歌い方や表情を変えることで、4人
の登場人物それぞれの役割を演じることができると
ことが分かった。そのことがとても面白いと感じた。

★この曲の良さや魅力的なところはなんですか？思ったことや感じたことを書きましょう。

1人でうたっているけれど、表情や声を変えて歌っているから、歌詞に合わせてその雰囲気がよくでているところ。
登場人物の表情がよく出ている。

●鑑賞授業『魔王』を通してこの授業で学べたことは何ですか？

歌い方や表情を変えるとその歌詞に合った雰囲気が出る。

★この曲の良さや魅力的なところはなんですか？思ったことや感じたことを書きましょう。

普段感じることが難しい恐怖感を感じられる。一人の歌い手で4人を演じているから、物語のようだ。テンポも速いから緊迫感を感じる。自分が簡単に(曲)物語に入ることができた。👉物語に入りやすい

●鑑賞授業『魔王』を通してこの授業で学べたことは何ですか？

曲の細かい所から、人物の性格や特徴を感じ取れた、歌でもただ気持ちを訴えるだけでなく、物語を語りだすことができると知った。伴奏でも場面を表現できると知った。

(3) 機器を使ってみたけれど...



見えてきたこと

- ・ 時間短縮するためにはとても有効である。
 - ☞ 時間を超越できる。（福井大学 松木健一先生より）
- ・ 楽曲本来の良さは、ICT機器だけでは伝わらない。
- ・ 書く力で脳は活性化される。しかし、書くことが苦手な生徒にとっては、パソコンが有効となる。
- ・ 題材構想と生徒の意識の流れがリンクしたなかで、授業ツールとしてICT機器を用いる。
- ・ 使いにくい場合や、分かりにくい場合は、無理して使わない。

本題材における成果と課題

(1)成果

①鑑賞を「苦手だ」と感じていた生徒たちが、「意外と面白い！」と感じられるようになってきた。

②ICT機器で自分の考えや友の考えを共有したことで、鑑賞で聴きとったことを自己の考えとしてまとめられるようになった。

③聴くことに集中でき、音楽の特徴を捉えるとともに音楽の雰囲気を感じて聴くことができるようになってきた。

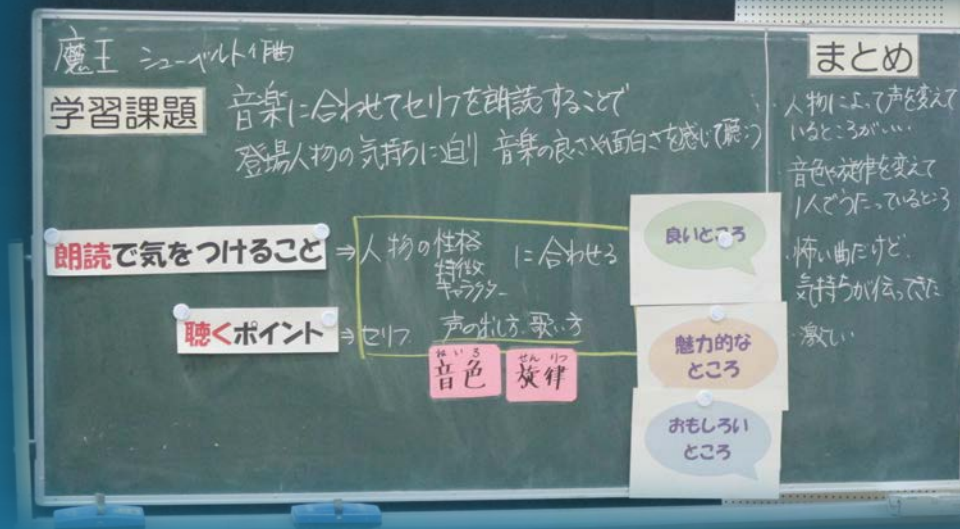
④鑑賞でわかったことを、歌唱など他の活動へ生かそうとする姿がみられた。

(2)課題

①機器の操作に集中するあまり、音楽をじっくり聴けずにいる生徒もいた。

②音楽の良さ→さらに音の変化や、音楽の変化に気づき、自分がどのように感じられたかまで、聴きとることができると良かった。

③音楽に直結する手立てをとることで、音楽に迫れるようにする。



鑑賞以外でのICT機器活用の実践例

創作「心をつなぐ リズムアンサンブル」

生徒会企画 SDGs 17番目の目標 パートナーシップを結ぼう

音楽の授業

- ①言葉リズムでサークルゲーム
- ②3人でリズムアンサンブル創作
→スプレッドシート 画面共有
- ③私のリズムアンサンブル
→3人創作を生かした1人創作

生徒会での活動 1/28(木)

先輩の創作した作品
「私のリズムアンサンブル」
を全校で演奏する。

※当初は、新しい委員会組織で演奏する予定
でしたが、コロナ感染拡大防止対策のため
クラスごとで...

以上です！

コロナに負けず 楽しい音楽の授業を・・・



授業学級は・・・

飯田西中学校 1年1組

総勢27名+大澤 でした！

ありがとうございました

★ブレイクアウトルームで
先生方との懇談会



★臼井学先生のちょっとアップ講義



このあとも よろしくお願いいたします。